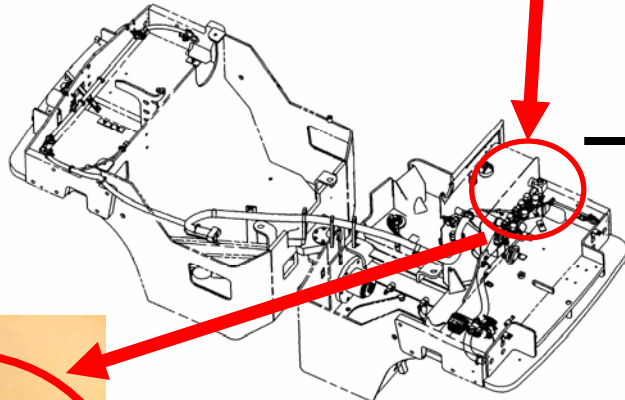


— 改善箇所説明図 —



車両前方



主電源リレー

基準不適合発生箇所

電気装置において、主電源のリレー接点の回路及び材質が不適切なため、リレー通電停止時に発生するスパークにより、早期に接点表面が荒れるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、接点間で導通不良が発生し、電源が供給されなくなり、最悪の場合、走行中エンジンが停止し、再始動不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、リレーを対策品と交換するとともに、回路にダイオードを追加する。

注： は、交換部品を示す。

識別：対策済み車両には、主電源リレーに白ペンキを塗布する。